学校番号	1206

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	新編「言語文化」（大修館書店）						
副教材等	これからの国語　文字力アップ　国語常識の習得　（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

様々な文章を通して、国語力を磨いてもらいます。具体的には、文章を的確に理解する力、文章を自分なりに味わう力、自分の感じたことを表現し、伝え合う力などです。

また、簡単な古文や漢文を通し、古典（昔から今まで愛されてきた文学）に親しんでもらいます。

そして、基本的な語句を学ぶとともに、日本語の、他の言語とは異なる特徴に触れ、国語を楽しく学び、使えるようになることをめざします。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・基本的な語彙を理解し、漢字を用いて表記できる。
【思考力、判断力、表現力等】
・伝統的な言語文化や思想、古典世界や日本語の歴史に対する興味を持つ。
【学びに向かう力、人間性等】
・伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、語句などについて理解し、主体的に学習する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身につけている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身につけている。	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	引用歌や体験談を通して日本人の感性について理解を深める。 ［教材］ 言葉の森をそだてよう	a：言葉には、文化の継承、発展、想像を支える働きがあることを理解している。我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を身につけ語彙を豊かにしている。文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 b[読]：作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えを持っている。 c：進んで日本独特の作品にする感性について理解を深め、学習課題に沿って本文や引用歌の考察を踏まえながら筆者の桜への思いを整理しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ファイル	プリント 振り返りシート
	日本語特有の表記の奥深さを知り、日本語の表記について理解を深める。 ［教材］ 漢字と仮名の使い分け	a：日本の言語文化の特徴を知り、自らの用いる言葉との繋がりを認識できている。 b[書]：自分の知識や体験の中から適切な題材を決め、集めた材料の良さや味わいを吟味して、表現したいことを明確にしている。 c：教材に示されている国語の表記の特徴について、進んで具体例を挙げながら説明しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ファイル ワークシート	プリント 振り返りシート
	登場人物の心情の変化を場面の展開に即して読み取り、主題を考える。 ［教材］ 羅生門	a：常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 b[書]：自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現の仕方を工夫している。 c：進んで描かれている内容についての見解をまとめ、学習課題に沿って自分の考えを深め、「その後の世界」を想像している。	定期考査 小テスト	定期考査 ファイル ワークシート	振り返りシート ワークシート
後期	歴史的仮名遣いに慣れ、説話の面白さを理解する。 ［教材］ 児のそら寝	a：古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解している。 c：進んで歴史的仮名遣いについて理解し、学習課題に沿って説話の面白さを読み取ろうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ファイル	振り返りシート
	古文の世界に慣れ、時代背景と登場人物の心情を繋げる。 ［教材］ 伊勢物語	a：時間の経過や地域の文化的特徴などによる文字や言葉の変化について理解を深め、古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解している。我が国の言語文化への理解につながる読書の意義と効用について理解を深めている。 b[読]：作品や文章の成立した背景やほかの作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c：進んで歌物語特有の表現などについて理解し、学習課題に沿って、登場人物の言動や心情を読み取ろうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ファイル	振り返りシート

	漢文の特色を知り、格言に親しむ ［教材］ 訓読の基本、故事成語	a:我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語の決まりや訓読の決まり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]:作品や文章の成立した背景やほかの作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c:進んで漢文や訓読の決まりを理解し、学習課題に沿って、故事成語の元になった話を読み、故事成語の果たす役割について考えようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ファイル	振り返りシート
	表現に即して小説を丁寧に読み味わう。 ［教材］ 形	a:文章の意味は，文脈の中で形成されることを理解し、本作品における「形」の意味を記述している。 b[読]:文章の種類を踏まえて，内容や構成，展開などについて叙述を基に的確に捉えている。作品や文章に表れているものの見方，感じ方，考え方を捉え，内容を解釈している。 c:進んで作品の舞台設定を読み取ろうとしている。本作品に多く見られる「役割語」に留意し、表現を吟味しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ファイル	振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　5　）時間

・読むこと　…　（　６５　）時間